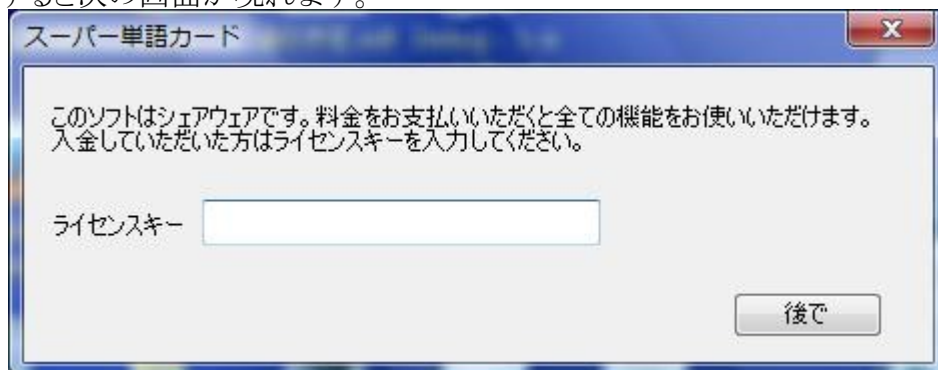


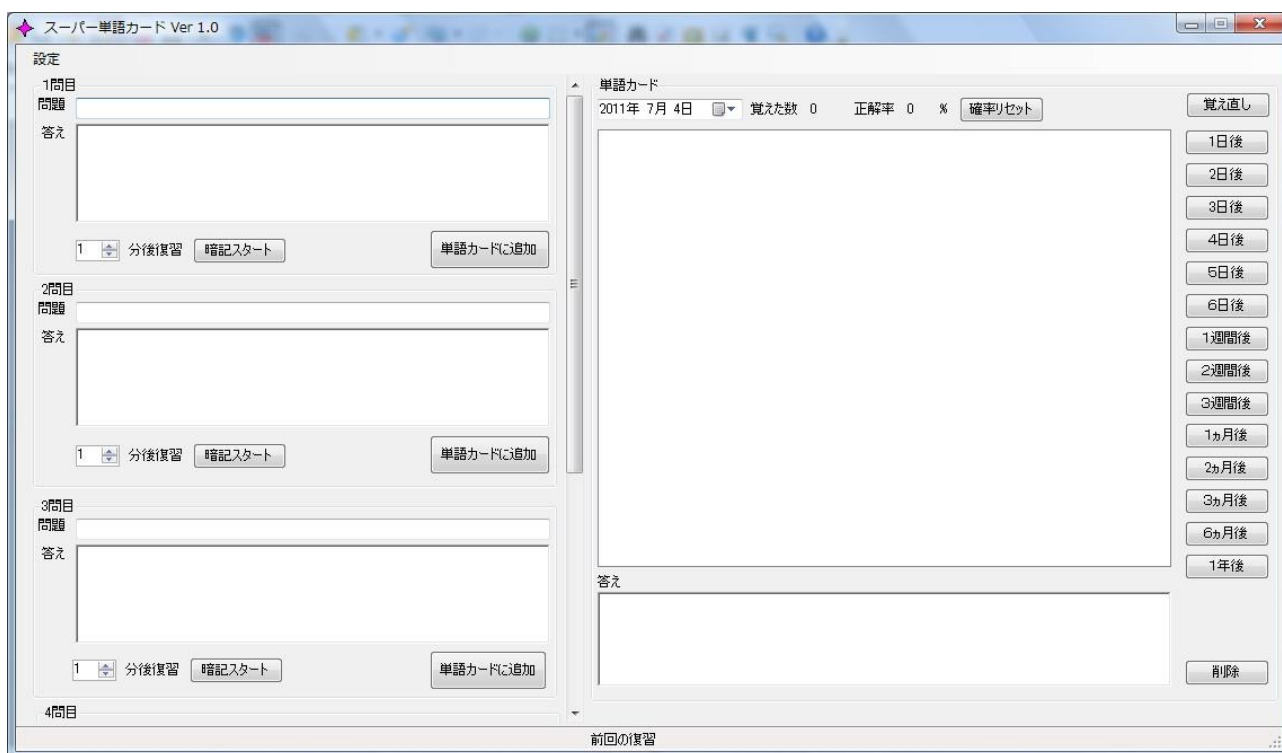
## ★使い方

・スーパー単語カードを起動すると同じディレクトリにデータフォルダが作成されます。スーパー単語カード本体とこのデータフォルダは同じディレクトリにおいておいてください。

・まず、起動すると次の画面が現れます。



ライセンスキーを買っていただいた方はここで入力して”完了”ボタンを押してください。まだの方は”後で”ボタンを押すと制限つきで起動させることができます。  
起動させると次の画面が現れます。

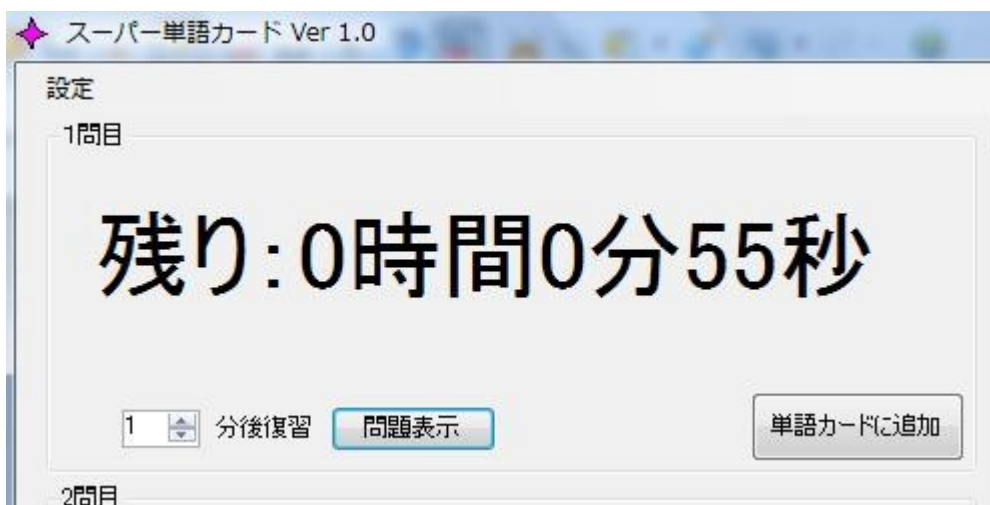


まず左側で覚えたいものを暗記することができます。  
一度に10問まで覚えることができます(制限つきは1問までです)

例えば、”水の沸騰する温度は100度”を覚えたいとすれば、まず「問題」というところに「水は何度で沸騰するか」と入れます。(何問目を使っても構いません)  
次に答えのところに「100度」と入れます。



そして何分後に復習するかを選んで、「暗記スタート」ボタンを押します。  
すると残り時間のカウントが始まります。

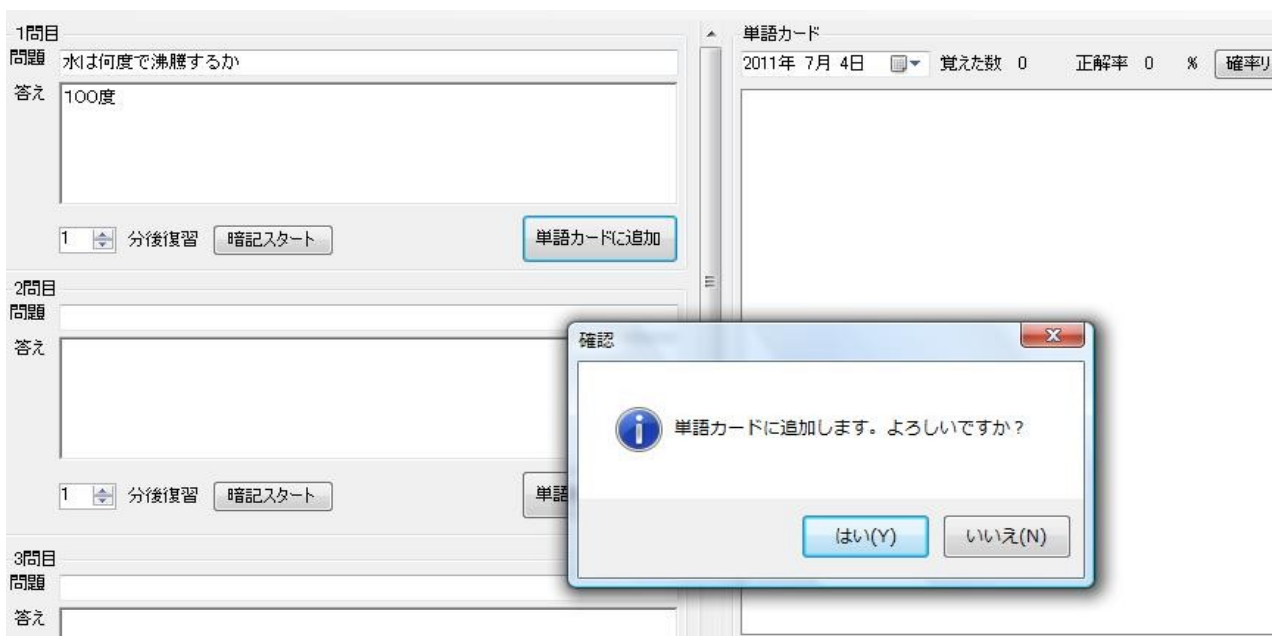


カウントが0になるとアラームがなるので「答え表示」ボタンをクリックし、覚えていたらさらに時間を長くして覚える…を繰り返します。

私的には…1分、3分、5分、10分、15分とやると大体は覚えられます。

問題は10問まであるので一つ覚えている間にほかの問題を覚える…ということもできます。

もう覚えた！と思ったら「単語カードに追加」ボタンを押します。



確認メッセージが出るので「はい」をクリックすると単語カードに追加されます。  
今覚えたものは翌日になると単語カードに出てくるのでそれを復習するというわけです。

では続いて右側の単語カードの説明をいたします。

左上から

カレンダー: 日付を選択します。自動で今日の日付になりますが、次の日や、前の日に復習する  
分をやりたいときにはその日に設定することでできます

覚えた数: 今まで単語カードに追加された数です

正解率: 正解した率です

確率リセット: 正解率をリセットします

使い方ですが、まず

単語カードに追加して、次の日になると覚えたものがリストに出てきます。

ここでは先日覚えたはずの「水は何度で沸騰するか」という問題が出ています

クリックすると答えというところに答えが出てきます。

覚えていたら2日後、というボタンを押すと2日後にまた出てきます。

忘れていたらまた1日減らして復習…という感じでやると思います。

ソフトの一番左下に何日前に復習したか、また前回忘れていたらその表示がされます(覚えていたかの判断は前回より間隔が開いているか狭まっているかで判断しています)

不用になった項目は、選択した後、削除というボタンを押せば削除できます。

また”全削除”ボタンを押すとすべての項目を削除できます。

=====

★その他

=====

ソフト左上のメニューの「設定」→「アラーム」からアラームの設定ができます。  
デフォルトではシステム音になっていますが、wav のファイルを再生させることもできます。